

SEGES



高田A3ゼミ
2024緑地班



I	SEGES 概要	p2
II	そだてる緑	p6
III	つくる緑	p7
IV	都市のオアシス	p8
V	現状と課題	p11
VI	フィールドワーク	p13

Social & Environmental Green



社会・環境
貢献緑地

SEGES とは？

公益財団法人都市緑化機構が運営

企業によって創出された
良好な緑地と日頃の活動、
取り組みを評価

社会・環境に貢献し、良好
に維持されている緑地であ
ると認定する制度

詳しくは

[緑の認定 SEGES シージェス
\(社会・環境貢献緑地評価
システム\)::HOME](#)

企業が持続可能な社会(SDGs)のための貢献は主に「経済的支援」のイメージが強いですが、企業が所有している緑地を活性化する方法もあります。

実際に日本の多数の企業は自社が緑地を所有していることが多く、様々な取り組みを行なっているが、それが社会から求められている方法で緑化の効果・価値を実現ができていないかは自ら判断することは難しいです。

このような悩みを解決しつつ、自社の緑地の「優れた点」、「改善すべき点」を明確に把握するため生まれたのが「SEGES」です。



SEGES

の背景



効果1

緑地の機能と効果の
顕在化、言語化

効果2

緑地や取り組みの優れた点、
改善点を相対的に評価できる



効果3

緑地管理への合理的な投資と、
持続可能な管理が可能となる

効果4

SDGs達成に向けた取り組み状況を把握し、説明する



の導入効果

3つのシリーズ



そ 第1原理

(土地利用の持続性(緑がそこにあること、あり続けること確かさ)

第1原則：緑地の**把握**

第2原則：土地利用上の緑地の**安定性**

第3原則：緑地に関する**法令等の遵守**

だ 第2原理

緑地管理(緑がつけられるプロセス、まもり育てられるプロセス)

第4原則：緑地**管理システム**の確立

第5原則：緑地による**外部**との**communication**

て 第3原理

緑が社会・環境にどのように貢献しているか
(緑地機能の発揮)

第6原則：**存在機能**の発揮

第7原則：**連繋機能**の発揮

第8原則：**利用機能**の発揮

将来性・評価

る

Vision

社会・環境に貢献する緑地の
ありかたに関する考え方や姿勢を評価

Top liner

緑ゆたかな社会づくりを牽引する
取り組みの先進性、独自性を総合的

緑



概要

緑地を保全・創出することで緑による社会や環境への貢献を目的とした計画やプロジェクトを認定する制度

目的

不動産開発に関わる事業者の都市緑化への取り組みを推進し、自然豊かで潤いのあるまちづくりを実現する

評価対象

開発・建築に伴う緑地環境計画（敷地面積3,000㎡以上の事業例）集合住宅、戸建宅地造成、オフィスビル、事業所等の開発・建築に伴う緑化計画

事例

TOKYO TORCH 常磐橋タワー

建物低層部と広場が緑で一体となって賑わいを生む広場空間、既存樹木を保存・活用し憩いを生み出す親水空間を創出



参照 [ランドスケープ | SOLUTIONS | 株式会社三菱地所設計](#)

つ

く

る

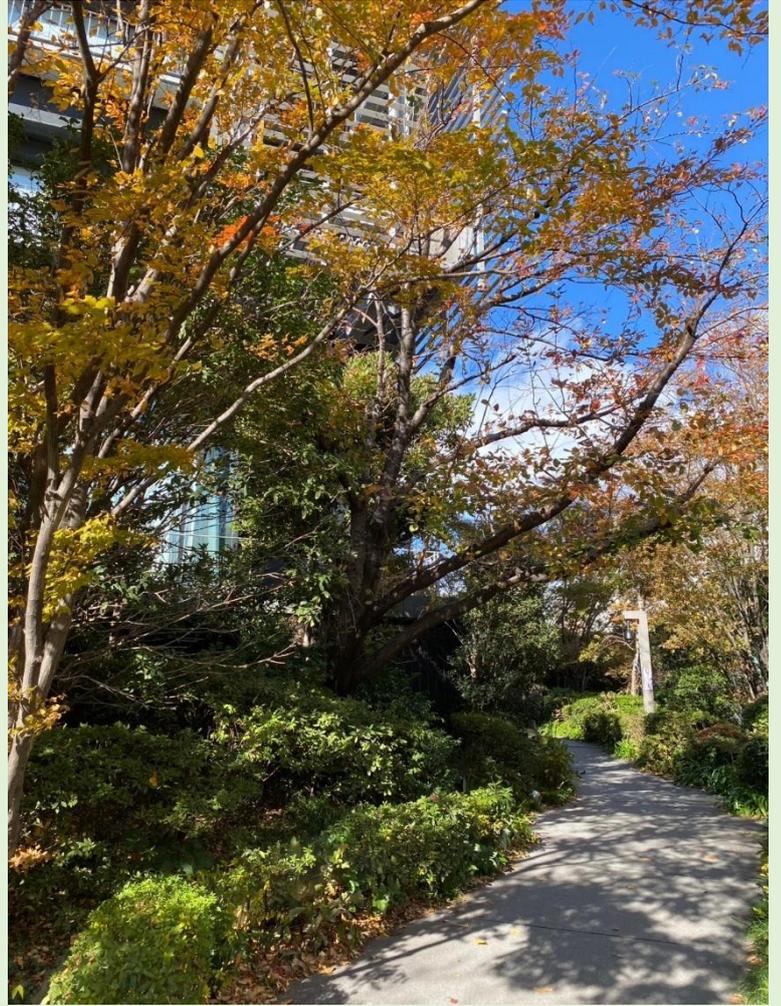
緑

都市のオアシスとは

快適で安全な都市緑地を提供する取り組みを認定する制度のうち、都市のアメニティに特化した緑地機能を評価する部門です

緑化面積の要件は設定せず、みどりの恵みを五感で感じられる空間を重視し、都市の中で憩いの場となる質の高い緑地空間を認定します

(例) 綺麗な草花や景色、木陰、広々とした芝生、せせらぎやひだまり



都市の オアシス

[公開性]

多くの市民に親しまれ
アクセスがしやすい場所に設置されている

審査基準

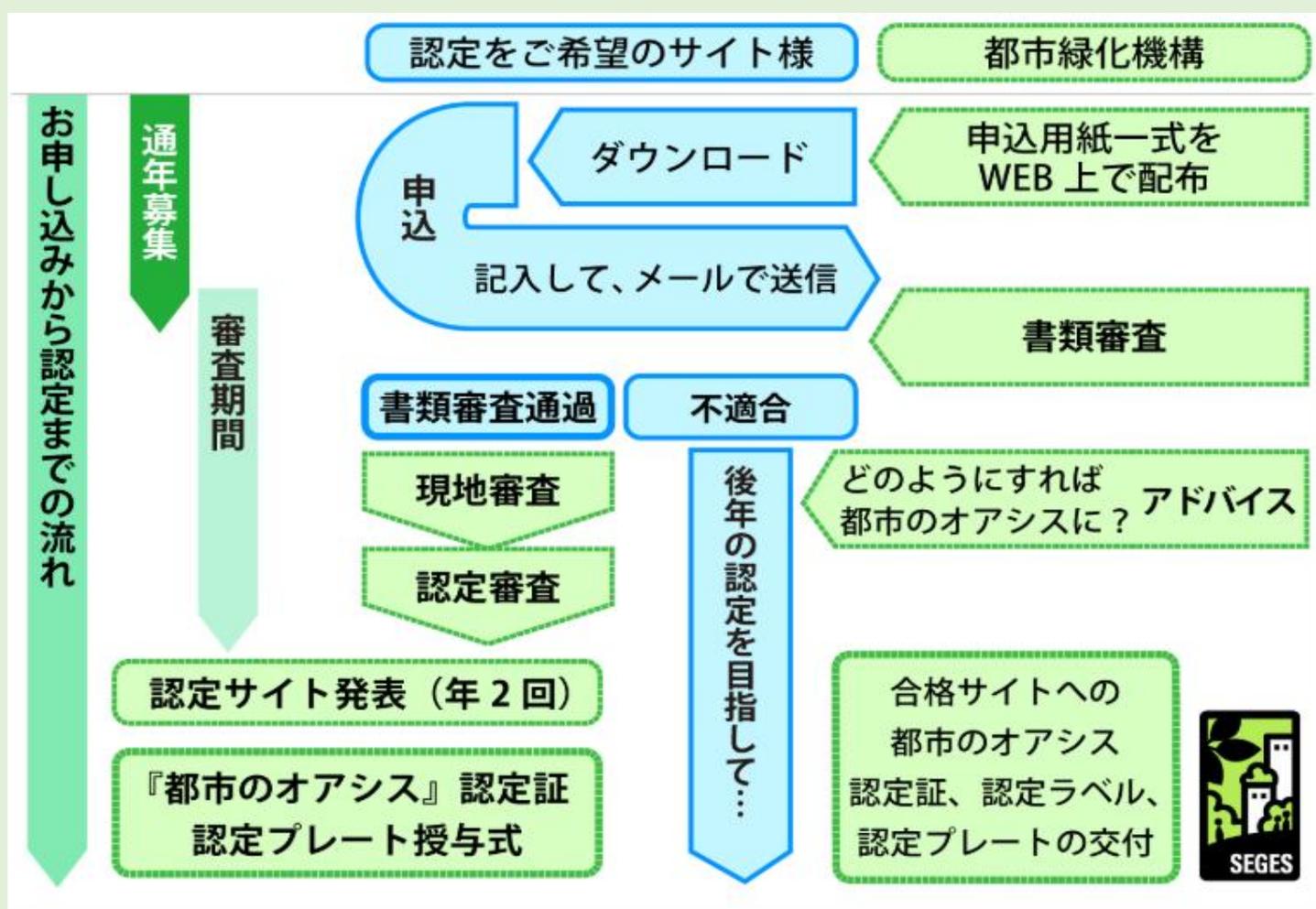
「環境への配慮」

都市のヒートアイランド抑制や、
生物多様性の保全など、
環境に対する配慮がなされている

管理者が明確で、日常的な維持管理
がなされ、利用にあたっての
安全性が確保されている

「安全性」

募集から認定までの流れ



参照 [緑の認定 SEGES\(シージェス\)認定サイト:「都市のオアシス」募集について](#)

SEGES

事前研修

自社の取り組み発表と他社の事例理解を通じて
緑地管理改善のヒントを見つける機会を設定

認定サイトをPRするイベント

都市のオアシスと称して日本全国の都心部に
おける緑地の認定、認定に向けた事前研修

SEGES緑地の見学会

管理担当者から説明を受け、参加者の知識、モチ
ベーションアップ

事例発表会

自社の取り組み発表と他社の事例理解を通じて
緑地管理改善のヒントを見つける機会を設定

現状

SEGES

自社緑地の優れた点、改善すべき点がわからない

自社の緑の取り組みが正しいのかわからない

社会が求めている緑化の効果、価値がわからない

緑地専門の部署がなく、緑地管理の知識を持つ人材がいない

あまり知られておらず企業の認知度が低い

課題

VI フィールドワーク



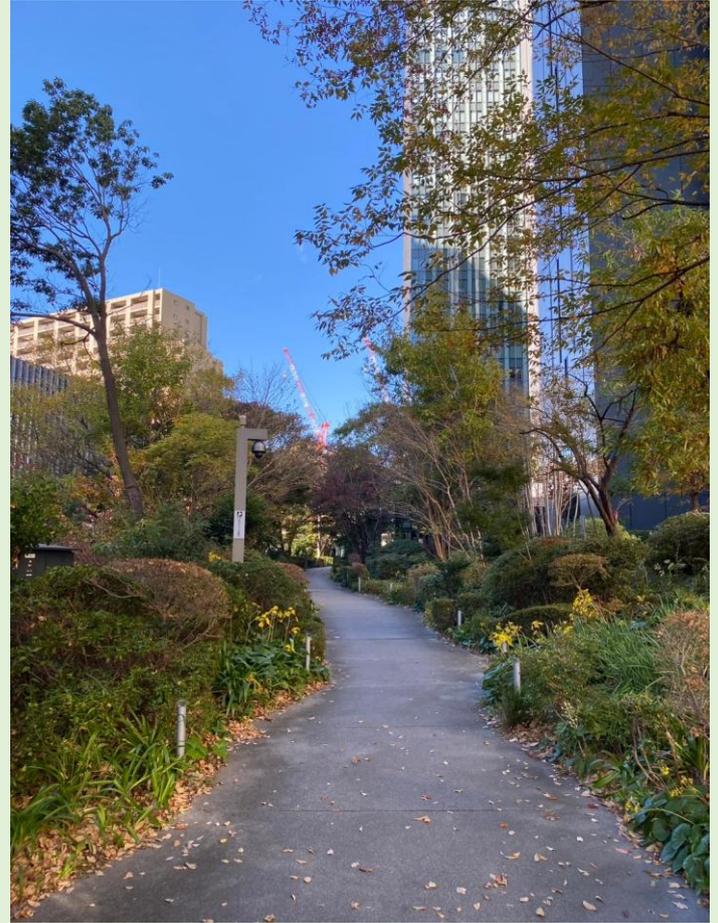
1

THinkPark Forest

JR大崎駅から徒歩2分

東京都品川区大崎に位置する複合施設「シンクパーク」内にある緑地エリア。敷地の45%を占め、12000本以上の樹木が植えられた憩いの場。

このエリアは「風の道」と呼ばれ、東京湾からの涼しい海風を取り入れることで、ヒートアイランド現象の緩和に寄与している。



感想

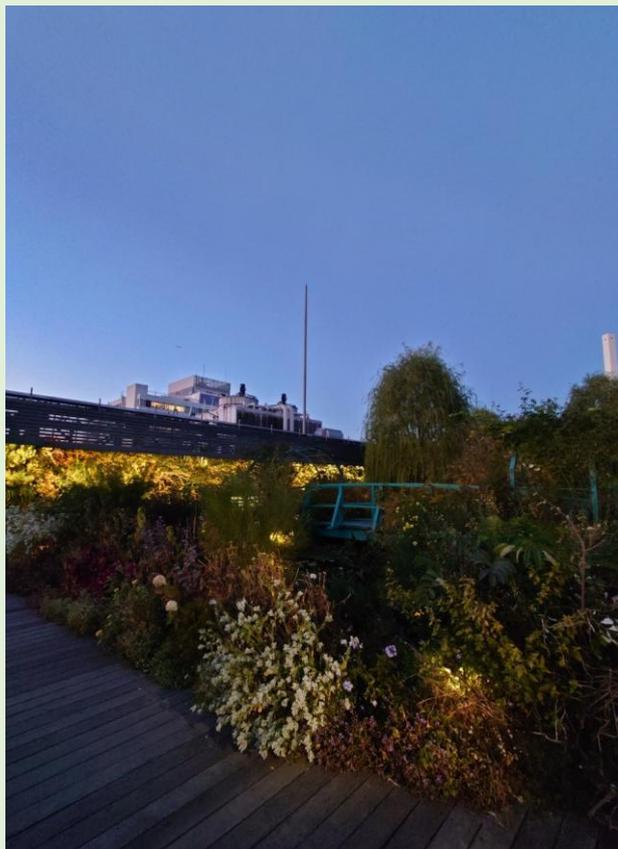
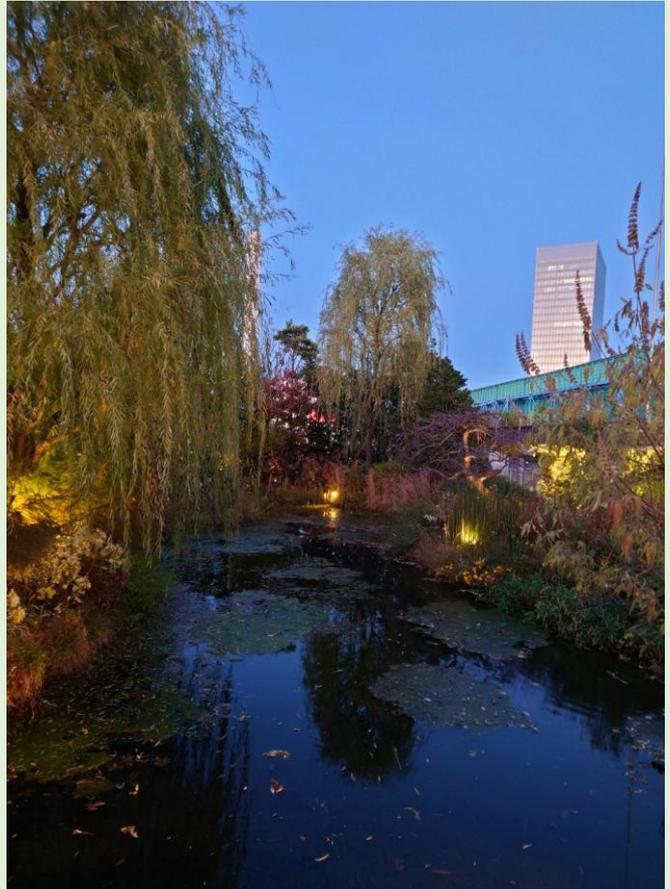
大崎駅近くのビジネス街にありながら、多くの緑地があって、オフィスワーカーにとっては、仕事の合間にリフレッシュできる場所であると感じた。森の中にいるかのように感じる空間がビル群の中に突如現れるというギャップが魅力的で、訪れる人にとっては、とてもリラックスできる場所。

2 池袋編

都市のオアシス
エリア散歩

(1)西武池袋本店 9階屋上 食と緑の空中庭園 JR池袋駅から約5分

西武池袋本店の屋上にある緑地エリア
緑地のみならず、ビアガーデンとして夏
場などはBBQにも使われる
四季折々の花をみることができ、都心に
ある安らぎの空間となっている



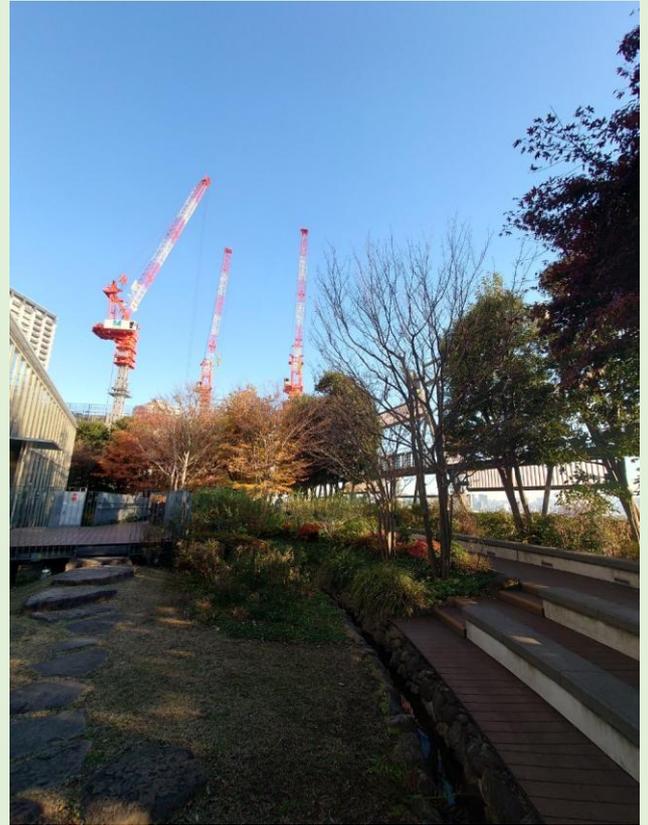
感想

百貨店の屋上というのもあり、広くはないが水辺もあり、きれいな場所だった
少し奥に行くと小さな鳥居があり、「天気の子」のような世界観を感じる場所もあった。

(2)豊島区役所 としまエコミューゼタウン



JR池袋駅徒歩約9分東池袋駅地下通路直通



区役所に隣接した緑地エリア
豊島区の植生や生態を学びながら憩い
緑を楽しめる空間となっている



感想

緑地だけでなく、水槽があり、小さな植物園のような印象。
木々の品種もそれぞれに説明が書いており、知識もつけることができる場所であった。
季節によって入場可能時間が変わるので注意が必要

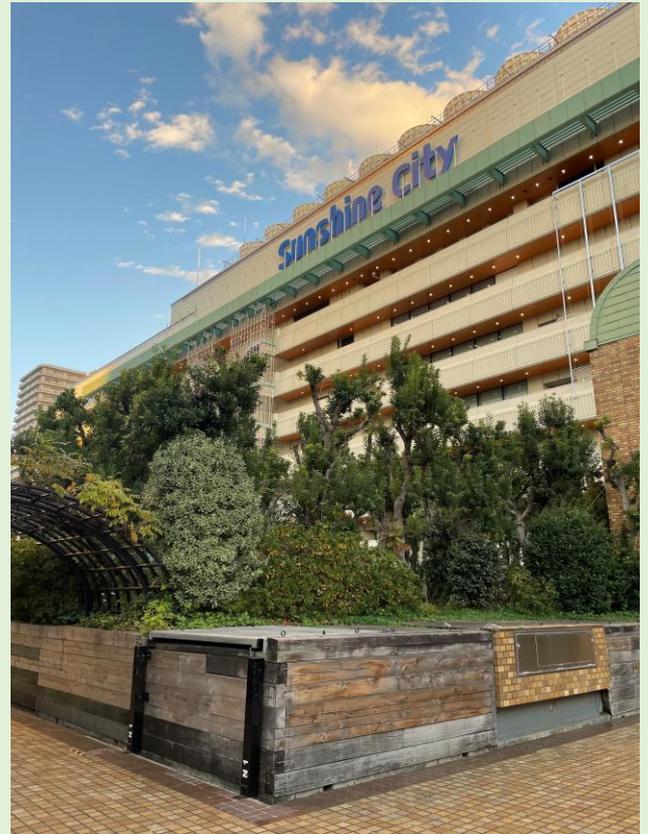
開園時間

11-1月	午前9時～午後4時
2-6,9,10月	午前9時～午後5時
7, 8月	午前9時～午後7時

(3)サンシャインシティ サンシャイン広場

JR池袋駅から徒歩約8分東池袋から徒歩約3分

超高層ビルの屋上にあり、四季折々の花を眺めながらお散歩気分を味わえたり、ベンチで一息ついたりできる癒しの広場である



感想

12月に訪れたためか、植物が少ない印象を受けた。

しかし大きな広場で静かな場所だったため、心安らぐ場所として利用できそう。

植物の名前などが示された看板があると、さらに良かったと感じた。

(4)としまみどりの防災公園 イケ・サンパーク



東池袋駅から徒歩約2分



防災機能を備えた区内で最も大きい公園で、園内にはカフェや売店があり、毎週ファーマーズマーケットが開催されているにぎわう池袋の公園である

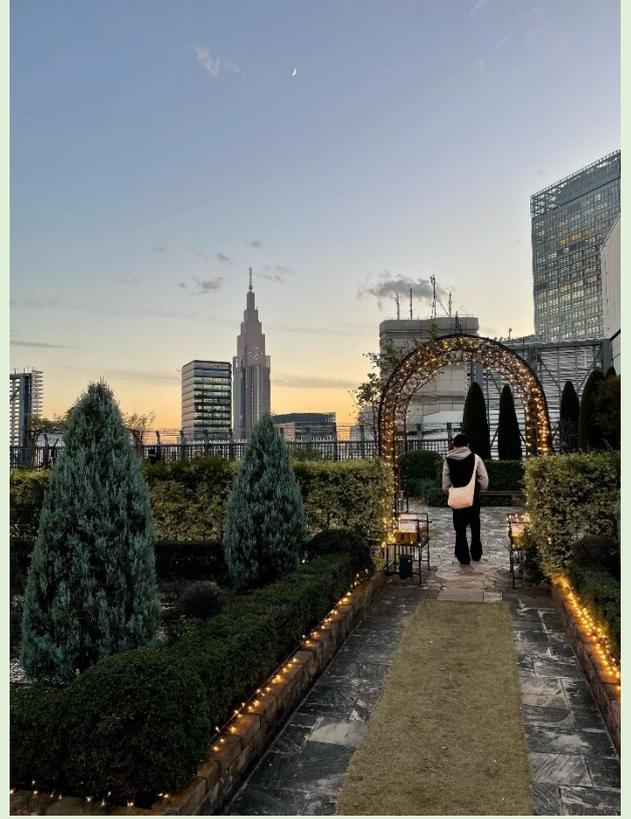


感想

公園は子供たちでにぎわっていた。近くにカフェがあり、親たちも子供を見守りながら快適に過ごせる環境だと感じた。また木にデザインが施されており、夜でも公園が明るく安全である印象。まち歩きマップが用意されており、案内が親切で分かりやすかった。さらに近くにとしまキッズパークという「インクルーシブ公園」もあり、子供たちが楽しめる場所が多いと感じた。

3 新宿編

(1)新宿マルイ本館屋上庭園 Q-COURT



新宿三丁目駅から徒歩約1分

芝生に小道が広がった英国式庭園。
新宿マルイの屋上に位置している。



感想

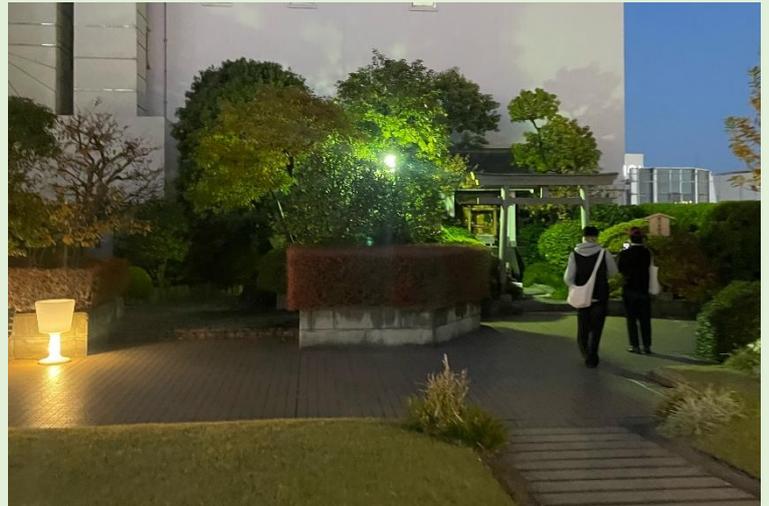
椅子が沢山設置してあるので、お買い物の休憩がてらにゆっくりと過ごすことができる。

開園時間

11:00～19:00(4月～9月)

11:00～18:00(10月～3月)

(2)伊勢丹新宿本店 アイ・ガーデン



新宿三丁目駅から徒歩約1分

ひろびろとした芝生広場があり、「お客様へのおもてなしの心」をコンセプトに、里山の雑木林の豊かさと季節の移ろいを表現している。

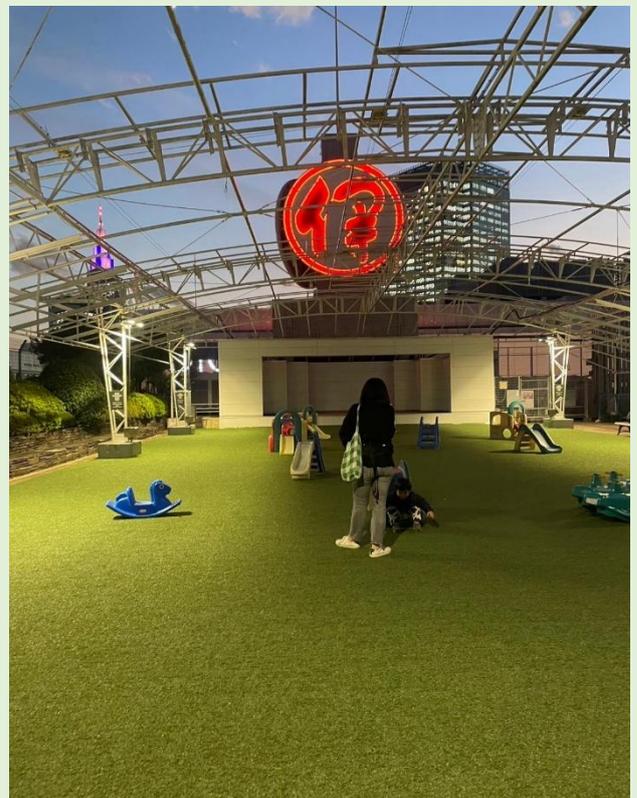
感想

広場に小さい滑り台があり、小さな子供が遊べる空間になっていた。ベンチも多いので、ゆったりと過ごせる。

開園時間

10:00～19:00(3月～10月)

10:00～18:00(11月～2月)



4 大手町編

(1) 大手町タワー 大手町の森

大手町駅から徒歩1分



「都市を再生しながら自然を再生する」という開発コンセプトのもと、単なる広場ではなく、この地に本来あるべき自然の、本物の森の創造を目指した場所。

整備効果として

- ①生態系ネットワーク
- ②ヒートアイランド現象の緩和
- ③水の循環利用などがある。

感想

大手町というオフィス街の中にあり、周りを高いビルに囲まれていて、異様な感じがした。

都会にいと、ついコンクリートとビルの景色に慣れてしまいましたが、大手町の森はその感覚をリセットしてくれる特別な場所だと感じた。



(2)ファーストスクエアガーデン



「都市の渓谷」、「都市の庭」と呼ばれ、利用者目線でのパブリックスペースを創出した公開空地のリノベーションプロジェクト。大手町の森を背景に、人々と水・緑・風との親密な距離感がデザインされている。

感想

ビルの中に突然現れる緑は、都市で生活する人々を惹きつけると感じた。

緑だけでなく、小さな池のような水の要素も含まれていたことで、まさに都市の中の小さな森であると感じた。

また、座ってゆっくりできるスペースも設置されていたことで、人々の憩いの場として機能しやすいと感じた。



緑地班 その他の 活動



緑地班インスタ

緑地探索



大学のテラスにて
銀座芋人

最後まで読んでいただき、誠にありがとうございます。
冊子を通じて、SEGESの制度に関すること、実際にいくつか訪れて感じた感想等を紹介していきましたが、少しでもSEGESについて、そしてSEGESの取り組みを認知していただけたら幸いです。
みなさんが普段訪れる施設にも緑があふれていることがあります。都会の真ん中でも季節の移り変わりを感じながら、ほっと一息ついてみてはいかがでしょうか。

最後に、今回の冊子作成にあたり、聞き取り調査を都市緑化機構様にご協力いただきました。
改めて御礼申し上げます。



高田ゼミ
2024緑地班

編集後記